

倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、倉吉市コンベンション等誘致支援助成金（以下「本助成金」という。）の交付について、倉吉市補助金等交付規則（平成12年倉吉市規則第29号。以下「規則」という。）に定めるもののほか、必要な事項を定めることとする。

(交付目的)

第2条 本助成金は、倉吉市における各種コンベンション等の誘致を支援することにより、本市における交流人口の増大による地域活性化を図ることを目的とする。

(助成対象事業)

第3条 本助成金の交付の対象となる事業は、別表第1欄に掲げる事業で、次の条件を満たすものとする。ただし、別表で特に定める場合を除き、公益財団法人とっとりコンベンションビューローが定めるコンベンション開催助成金交付要綱による助成金の交付を受ける事業を除く。

- (1) 倉吉市以外の広域から参加者が参集するものであること。
- (2) 市内の宿泊施設に宿泊する市外在住の参加者の数（宿泊日数を乗じて得た延べ数とする。以下「延べ宿泊者数」という。）が、別表第4欄の範囲であること。
- (3) 興業又は営利を目的としたものではないこと。
- (4) 宗教活動又は政治活動を目的としたものではないこと。
- (5) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがないものであること。

(助成対象者)

第4条 本助成金の交付の対象となる者は、別表第2欄に掲げる団体とする。

(助成対象経費)

第5条 本助成金の交付の対象となる経費は、別表第1欄に掲げる事業の区分に応じ、同表第3欄に掲げる経費とする。

(助成金の算定等)

第6条 本助成金は、別表第1欄に掲げる事業の区分に応じ、同表第3欄に掲げる経費に10分の10を乗じて得た額と、同表第4欄に掲げる延べ宿泊者数に応じた同表第5欄に掲げる額とのいずれか低い方の額（公益財団法人とっとりコンベンションビューローが交付するコンベンション開催助成金の交付を受ける場合（同欄に掲げる額が一律である場合を除く。）は、その額から当該コンベンション開催助成金の額を控除した額）を、予算の範囲内で交付する。

(交付申請)

第7条 規則第5条の規定により、助成金の交付の申請をしようとする者は、次に掲げる書類をコンベンション開催日の14日前までに市長に提出するものとする。ただし、修学旅行に対する助成金の交付の申請については、第1号及び第2号に掲げる書類を提出することとする。

- (1) 倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付申請書（様式第1号）
- (2) コンベンション等事業計画書（様式第2号）
- (3) 収支予算書
- (4) その他市長が必要と認める書類

(助成金の交付決定の通知)

第8条 市長は、前条に規定する交付申請があったときは、当該申請に係る書類等の審査及び必要に応じて行う現地調査等により、当該申請の内容等を審査し、助成金を交付すべきものと認めるときは、速やかに倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付決定通知書（様式第3号）により申請者に通知するものとする。

（承認を要しない変更）

第9条 規則第12条第1項の市長が別に定める変更は、本助成金の増額以外の変更とする。

（実績報告）

第10条 規則第17条の規定による本助成金の実績報告は、助成事業の完了、中止若しくは廃止の日から14日を経過する日又は本助成金の交付を受けた年度の翌年度の4月10日のいずれか早い日までに、次に掲げる書類を提出しなければならない。ただし、修学旅行に対する助成金の実績報告については、第1号及び第2号に掲げる書類を提出することとする。

（1） 倉吉市コンベンション等誘致支援助成金実績報告書（様式第4号）

（2） 宿泊施設利用証明書（様式第5号）、宿泊に係る領収書等の証憑書類及び宿泊者名簿（様式第6号）

（3） バス会社等が発行するバス利用証明書（様式第7号）

（4） 収支決算書

（5） その他市長が必要と認める書類

（交付額確定及び通知）

第11条 市長は、前条に規定する書類の提出を受けたときは、速やかに内容を審査し、適当と認めた場合は、交付する助成金の額を確定し、その旨を倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付額確定通知書（様式第8号）により申請者に通知する。

（助成金の交付）

第12条 前条の規定により助成金交付額確定通知書を受けた申請者は、倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付請求書（様式第9号）を市長に提出しなければならない。

（その他）

第13条 この要綱に定めるもののほか、本助成金の交付について必要な事項は、観光の振興及び開発に関することを所管する部の長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成22年10月1日から適用する。

平成23年4月1日 一部改正

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行し、平成25年4月1日から適用する。

附 則

平成30年4月1日 一部改正

附 則

この要綱は、令和4年6月30日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年9月2日から施行し、令和4年度の助成事業から適用する。

附 則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和8年4月1日から施行し、令和8年度の助成事業から適用する。

別表（第3条、第4条、第5条、第6条関係）

1 助成対象事業	2 助成対象者	3 助成対象経費	4 延べ宿泊者数	5 上限額	6 備考
コンベンション （第3条ただし書のコンベンション開催助成金交付要綱による助成金の交付を受ける事業を含む。）	大会、会議、集会、研究会及び企業コンベンション（企業が主催する研修、インセンティブ、スポーツ大会等の社内諸行事を行うもの）	コンベンションの主催者で次に掲げるいずれの条件も満たすもの （1） 次のいずれにも該当しないものであること。 ア 国又は県若しくは市町村 イ 県又は市町村が中心的な構成員として加入している団体 ウ 県又は市町村が5割以上出資する団体 （2） 当該事業実施にあたり、次のいずれからも他の補助金（公益財団法人ととりコンベンションビューロー感染予防支援助成金を除く。）を受けないこと。 ア 国又は県若しくは市町村 イ 県又は市町村が中心的な構成員として加入している団体 ウ 県又は市町村が5割以上出資する団体	25人～49人	75,000円	助成対象事業が第1欄のコンベンションまたは合宿である場合を除いて、財団法人ととりコンベンションビューローが交付するコンベンション開催助成金の交付を受ける事業は、対象としない。
	スポーツ大会		50人以上	100,000円	
			50人～99人	50,000円	
			100人～199人	75,000円	
修学旅行	学校教育法に定める学校、専修学校により市内において実施されるもの	修学旅行を斡旋した旅行者 引率者宿泊費	50人以上	一律 50,000円	
				1人当たり 5,000円	

合宿	<p>学校教育法に定める学校等の学生、スポーツ・文化等の協会に所属する団体、又は企業で組織するクラブ等が市内において実施する合宿であって、次のいずれかに該当するものをいう（第3条ただし書にいうコンベンション開催助成金交付要綱による助成金の交付を受ける事業を含む。）。</p> <p>（1）申請者の団体が単独で実施するもの</p> <p>（2）複数の団体による交流試合を伴うもの（合宿に参加するいずれの団体とも異なる者が主催するものを除く。）</p>	合宿の主催者	合宿を実施するために必要と市長が認める経費（他の補助金等の交付対象経費及び団体の運営に係る経常的な経費、団体の構成員に対する個人給付的な経費（旅費を除く。）、食糧費、備品購入費等、交付対象として適当でないものを除く。）	25人～99人	1人当たり 1,500円	
				100人以上	一律 100,000円	
バス運行支援	市外開催コンベンションの場合に市内の宿泊施設に宿泊するもの	コンベンションの参加者	バス借上料	25人以上	中型バス以下30,000円 大型バス以上50,000円	

様式第1号（第7条関係）

年 月 日

倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付申請書

（あて先）
倉吉市長

（申請者）

所在地	
団体名称	
代表者職氏名	TEL () - 印
取扱担当者職氏名	TEL () -

倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付要綱第7条の規定により、次のとおり申請します。

大会名	
主催者名	
助成事業の助成対象経費	円
助成事業の交付申請金額	円
助成事業の完了予定年月日 （開催期間）	年 月 日 （ 年 月 日 ～ 年 月 日）
添付書類	事業計画書（様式第2号） 収支予算書

様式第2号（第7条関係）

コンベンション等事業計画書

コンベンション等名	
主催者名	
大会概要	
開催期間	年 月 日 ～ 年 月 日
開催場所	
規模	
大会参加者数	人
延べ宿泊者数	人
添付書類	大会概要或いはプログラム

様式第3号（第8条関係）

年 月 日

倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付決定通知書

様

倉吉市長

印

年 月 日付けで申請のあった倉吉市コンベンション等誘致支援助成金の交付については、次のとおり決定したので、倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付要綱第8条の規定により通知します。

大会名	
主催者名	
助成事業の助成対象経費	円
交付決定額	円
交付条件	<p>交付決定額は、宿泊予定人員により算出したものです。助成金は、補助事業が終了した後、宿泊人員の実績等により確定することとなります。</p> <p>助成事業が終了した日から起算して14日経過した日又は翌年度の4月10日のいずれか早い日までに、倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付要綱第10条に掲げる書類を提出してください。</p>

様式第4号（第10条関係）

年 月 日

倉吉市コンベンション等誘致支援助成金実績報告書

（あて先）
倉吉市長

（申請者）

所在地	
団体名称	
代表者職氏名	印 TEL () -
取扱担当者職氏名	TEL () -

倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付要綱第10条の規定により、次のとおり報告します。

大会名			
主催者名			
助成金交付決定年月日	年 月 日		
助成事業の完了年月日 （開催期間）	年 月 日 （ 年 月 日 ～ 年 月 日）		
交付決定金額	円		
助成事業の助成対象経 費精算額	円		
開催場所			
大会参加者数	人	延べ宿泊者数	人
添付書類	宿泊施設利用証明書（第6号様式）又は宿泊者名簿（第7号様式） 宿泊に係る領収書等の証憑書類 収支決算書		

様式第5号（第10条関係）

宿泊施設利用証明書

大会名	
主催者名	
団体名	
宿泊日及び人数	年 月 日（ 人） 年 月 日（ 人）
延べ宿泊者数	人
取扱旅行業者名	

上記内容に相違ないことを証明します。

年 月 日

住所：

宿泊施設名：

社印

代表者名：

印

様式第 6 号 (第10条関係)

宿泊者名簿

大会名	
主催者名	
団体名	
参加人数	外国人〔 〕人 県外者〔 〕人 県内者〔 〕人 計〔 〕人
宿泊者数	外国人1泊〔 〕人 2泊〔 〕人 3泊〔 〕人 延べ〔 〕人 県外者1泊〔 〕人 2泊〔 〕人 3泊〔 〕人 延べ〔 〕人 計 1泊〔 〕人 2泊〔 〕人 3泊〔 〕人 延べ〔 〕人

所属(団体)名	氏名	居住国・都道府県名	宿泊数
	別紙のとおり		

上記内容に相違ないことを証明します。

年 月 日

住 所：

主 催 者 名：

代 表 者 名：

印

様式第7号（第10条関係）

年 月 日

バス利用証明書

倉吉市長 様

住 所：

代表者名：

印

団体名		
事業の名称	大会等の名称	
期日及び バス台数	期日 年 月 日～ 年 月 日	台 (大型 台・中型以下 台)

上記のとおりバスの利用があったことを証明します。

年 月 日

会社名：

社印

様式第8号（第11条関係）

年 月 日

倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付額確定通知書

様

倉吉市長

印

年 月 日付けで実績報告がありました補助事業については、下記のとおり確定しましたので、倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付要綱第11条の規定により通知します。

大会名	
主催者名	
助成金交付決定 年月日	年 月 日
交付決定額	円
助成事業の助成対 象経費精算額	円
交付確定金額	円

様式第9号（第12条関係）

年 月 日

倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付請求書

（あて先）
倉吉市長

（申請者）

所在地	
団体名称	
代表者職氏名	TEL () - 印
取扱担当者職氏名	TEL () -

年 月 日付けで交付額確定のありました倉吉市コンベンション等誘致支援助成金については、倉吉市コンベンション等誘致支援助成金交付要綱第12条の規定により、下記の金額を請求いたします。

大会名			
主催者名			
開催期間	年 月 日 ~ 年 月 日		
請求金額	円		
振 込 先	金融機関名	銀行 支店	
	口座種別	普通 ・ 当座	口座番号
	フリガナ		
	口座名義人		